

信州大学医学部附属病院 呼吸器感染症アレルギー内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年1月18日

「慢性閉塞性肺疾患患者における肺気腫および気管支壁肥厚所見の客観的解析と呼吸機能との関連」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3911
研究課題名	慢性閉塞性肺疾患患者における肺気腫および気管支壁肥厚所見の客観的解析と呼吸機能との関連
所属(診療科等)	内科学第一教室
研究責任者(職名)	和田洋典(大学院生)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年3月30日
研究の意義、目的	慢性閉塞性肺疾患(COPD)において、胸部CT所見における肺気腫および気管支壁肥厚に対する客観的な解析を行い、呼吸機能、健康関連QOL等との関連を明らかにすること目的とした研究で、COPDの呼吸生理学的な多様性の解明に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2012年4月1日から2016年12月31日の期間に当院でCOPDについて医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、喫煙歴、胸部CT、肺機能検査の検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、CT、肺機能検査と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 和田洋典(内科学第一教室・大学院生) 電話:0263-37-2631

【診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。